



K 青年部
KAWAGOE

川越商工会議所青年部会報誌

かね ね
鐘の音

川越商工会議所青年部とは

平成18年(2006年)5月29日設立
川越に集う青年経済人に「互いの知性や感性を磨き合い、新たな発想や活力を生み出す場」を提供することを目的とし、次代の川越商工会議所と川越市経済界、そして埼玉県西部地域の更なる発展を推し進めていくことを念頭に活動をしています。

http://blogs.yahoo.co.jp/kawagoe_cciyg

K 青年部
KAWAGOE

平成26年10月10日(金)

第13回臨時全体協議会

去る10月10日金曜日、氷川会館に於きまして、第13回臨時全体協議会が開催され、島崎賢一(イメージ・フォトオフィス)さんが次期部長に承認され、次年度より新たに各地区・室それぞれ副部長1名+幹事3名体制となり、総勢26名(次期相談役含む)が発表されました。懇親会の際、次期役員の方々が一堂に登壇された様子は壮観で次年度以降も青年部が更なる発展・進化をし続けていくものと確信しました。



さて、臨時全体協議会は、役員改選期に当たる年の10月に次期役員の承認を得るとも重要な機会です。その厳かな議事進行がメインとなる中で、その他のプログラムで如何に『南部地区らしさ』を出すかという点において幾度となく地区会を重ねてきました。代々、南部地区は「八王子芸子置屋の女将」や「深谷市のフィルムコミッション関係者」、地産地消をテーマに「地元の農園の方」をお招きしたりと、斬新な切り口で交流会に臨んできました。青年部歴の長い方は今も記憶に残っているのではないかと思います。そういった偉大な先輩達を見習い、参加したみなさんの記憶に残るものとして【川越再発見～小江戸の魅力を学ぼう～(これを知らなきゃ「ダメよ～ダメダメ」)】=『第一回川越商工会議所青年部検定』実施に至りました。検定試験形式にチャレンジしたのは、通常の講義形式では一方通行になりがちで、参加(当事)者意識が低くなってしまふ。それを払しょくする為にはということでの南部地区からの新たな提案とする意図からでした。昨年の大忘年会といい今回も他地区のメンバーのみなさんにはご迷惑をおかけしたかとは思いましたが、青年部設立趣意書にも謳われている「互いの知性や感性を磨き合い、新たな発想や活力を生み出す場」を多少なりとも具現化できたのではないかと自負しているところです。

とはいうものの、いざ問題作成に取り掛かるといろいろな困難が待っていました。地区メンバー全員から設問を募集し類似の問題を統合、時間の制約がある中50問に収め、且つなるべく同順位が出ないよう難易度を調整。連日深夜まで出題チームで頑張りました。結果、ベテラン青年部員の木村和之副部長と須賀栄治元副部長がトップの成績を収められました。

「無茶ぶり」と「丸投げ」の2年間でしたが、こんな私を支えてくれた南部地区のメンバー、特に猪鼻・肥沼両幹事には本当に感謝しています。


南部地区副部長 高橋 篤




K 青年部
KAWAGOE

新入部員紹介



<p>田中陽子さん</p> 	<p>合同会社 FP オフィス felix</p> <p>南部地区</p>
<p>はじめまして。 私は、先日のまちゼミで川越商工会議所の青年部の皆様とご一緒させていただき、とても良い刺激を頂き、お仲間に入れて頂きたく入会をさせていただきました。 私は川越市の今福中台でT-WORKS という花屋をはじめ2年目になります。とても遅いスタートを切ったため、全身全力で学ばなければいけないことがたくさんあります。 私のご先祖様は古典音楽の研究をされており、祖母は古典音楽の先生、母は生け花の先生をしておりました。子どもの頃より邦楽や生け花に触れてはいたのですが、継ぐという事は考えておらず、花を挿ける事は好きでしたので大きくなったら花屋をするという事を漠然と考えておりました。祖母の唄や音楽・母の花には昔から伝わる事柄や想いが込められております。知らず知らずのうちに日常に取り込まれておりましたが、大人になってからようやく理解できたり、忘れてしまっていたりとしております。川越に嫁いできてから、川越に住む方たちの町の歴史に対する想いに触れさせていただいたりすると祖母や母の想いを思い出し、この心を継ぎながら川越の地で事業を行っていきたいと考えるようになりました。 まだまだ未熟者ですが、皆様のたくさんのご指導をお願い申し上げます。</p>	

<p>藤村栄司さん</p> 	<p>株式会社 F プランニング</p> <p>東部地区</p>
<p>この度川越商工会議所青年部に入会させていただきました(株)Fプランニングの藤村栄司と申します。 仕事はFP技能士の資格の元、損害保険と生命保険の販売、及びそれらを活用した個人の方や企業様のリスクマネジメントのご提案をしております。また法人向けの節税対策や事業承継対策なども行っております。 普段は自宅と事務所のある川越と日本橋の営業所間を往復しながら日々営業活動をしています。 また仕事柄、異業種の方との情報交換やネットワークづくりがとても大切なので、会合や親睦会などを通じて多くの方とお知り合いになればと思っております。 今後ともどうぞ宜しくお願いいたします。</p>	

<p>東京キリンビバレッジサービス株式会社 川越営業所</p> <p>岩田唯史さん 奥野 亮さん</p>	<p>PRタイム ★</p>
<p>弊社はキリンビバレッジの清涼飲料水を自動販売機を通じて、お客様に提供する事業を行っています。川越市内に約250台の自動販売機が設置されており、皆様にご愛飲いただいております。川越に営業所を構え11年、川越の地域に根ざした活動を更なるものとする為、昨年川越商工会議所青年部へ入会させていただきました事となりました。 先日行われた青年部全体臨時協議会の中で時間を頂き、災害時備蓄対策の一つとして非常時備蓄トイレのご案内をさせていただきました。 『自動販売機の会社がなぜ、備蓄トイレを?』と思われた方、一度ご連絡を下さい。詳しくご説明させていただきます。 我々は様々なシーンへの提案を行っております。自動販売機を設置することでメリットとなるものを一緒に考えていきませんか? 自動販売機の見直しの際は是非一度、当社へお気軽にご相談ください。 今後ともどうぞ宜しくお願い致します。</p>	



川越商工会議所青年部
登録事業者数(平成26年12月現在) **203社**

○川越商工会議所青年部 会報誌
『鐘の音』第40号平成26年12月11日発行
編集・発行責任者 川越商工会議所青年部
情報発信室 島崎 賢一

□情報発信室
幹事: 岩堀 聡司 / 幹事: 松ヶ角 尚人
小峰 / 近藤 / 金井 / 牛村 / 八木 / 平野
大野 / 一川(直) / 一川(立) / 京野 / 小島
奥富 / 小作 / 松村

編集後記

今年も残すところあと3週間となりました。私事ですが、青年部に入会させていただきました。早5年。情報発信室も2期経験させていただいております。この間に役員も入れ替わり、参加事業所も増えて大きな組織へと成長しました。

私自身、生まれ育った土地ではない「川越」で、今日こうして事業展開できるのも、公私ともども力になつてくださる方がたくさんいらつしやるのも、青年部のおかげと感謝しています。

青年部への参加のされ方は、それぞれの会社でのお立場やご事情にもよるので、こうでなければというものはない、個人的には思っています。ただ、どういう会であれ、参加者次第なのかなと思います。

来年も、交流会やマラソン大会の運営参加等をきっかけに、多くの方々の出会いがあり、自分自身も成長できる場であるようにと願う年の瀬です。

情報発信室 一川 直子